

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.



2161 #5 BT

Patent
LA-7070-102.US (10027248) 02.6-03
09/801,945

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re the Application of:

E. Okamura

Serial No.: 09/801,945

Filed: March 7, 2001

For: ELECTRONIC COMMERCIAL
TRANSACTION SYSTEM

Group Art Unit: 2161

Examiner: Unknown

RECEIVED

FEB 03 2003

GROUP 3600

RECEIVED
JAN 31 2003
Technology Center 2100

TRANSMITTAL OF PRIORITY DOCUMENT UNDER 35 USC 119

Assistant Commissioner for Patents
Washington, D.C. 20231

Sir:

Applicant(s) hereby claim the right of priority under 35 USC §119 based on
the following patent application(s):

Application No.	Country	Filing Date
2000-062800	Japan	March 8, 2000

CERTIFICATE OF MAILING
(37 C.F.R. §1.8a)

I hereby certify that this paper (along with any referred to as being attached or enclosed) is being deposited with the United States Postal Service on the date shown below with sufficient postage as First Class Mail in an envelope addressed to the Assistant Commissioner for Patents, Washington, D.C. 20231.

1-23-2003
Date of Deposit

SAUNDRA L. CARR
Name of Person Mailing Paper
Saundra L. Carr
Signature of Person Mailing Paper

Attached hereto is the certified copy of the patent application(s) from which
priority is being claimed.

Respectfully submitted,

Fulbright & Jaworski L.L.P

Dated: _____

1-23-03

By: _____

John M. May

Reg. No. 26,200

865 South Figueroa Street, 29th Floor
Los Angeles, CA 90017
(213) 892-9200

Enclosure



日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日
Date of Application:

2000年 3月 8日

出 願 番 号
Application Number:

特願2000-062800

[ST.10/C]:

[JP2000-062800]

出 願 人
Applicant(s):

株式会社先端情報工学研究所

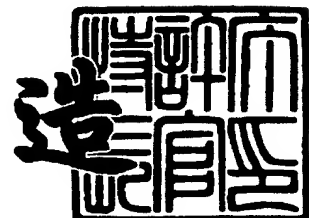
RECEIVED
FEB 03 2003
GROUP 3000

RECEIVED
JAN 31 2003
Technology Center 2100

2002年 7月25日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2002-3059461

【書類名】 特許願

【整理番号】 LITI1202

【提出日】 平成12年 3月 8日

【あて先】 特許庁長官 近藤 隆彦 殿

【国際特許分類】 G06K 19/00

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区新橋五丁目 1 3 番 5 号 新橋MCVビル3階
株式会社先端情報工学研究所内

【氏名】 岡村 英治

【特許出願人】

【識別番号】 500002021

【氏名又は名称】 株式会社先端情報工学研究所

【代理人】

【識別番号】 100099254

【弁理士】

【氏名又は名称】 役 昌明

【選任した代理人】

【識別番号】 100100918

【弁理士】

【氏名又は名称】 大橋 公治

【選任した代理人】

【識別番号】 100105485

【弁理士】

【氏名又は名称】 平野 雅典

【選任した代理人】

【識別番号】 100108729

【弁理士】

【氏名又は名称】 林 紘樹

【選任した代理人】

【識別番号】 100099472

【弁理士】

【氏名又は名称】 杉山 猛

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 037419

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 電子商取引システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 発注・受注を扱う第 1 電子商取引システムと、該第 1 電子商取引システムで扱われる発注・受注により派生的に発生する処理に関する取引を提供する第 2 電子商取引システムとを具備することを特徴とする電子商取引システム。

【請求項 2】 第 1 電子商取引システムより伝送される発注・受注情報の受信により第 2 電子商取引システムが起動することを特徴とする請求項 1 に記載の電子商取引システム。

【請求項 3】 第 1 電子商取引システムおよび第 2 電子商取引システムの少なくとも一方が競方式の取引を提供することを特徴とする請求項 1 に記載の電子商取引システム。

【請求項 4】 第 1 電子商取引システムが、素材卸業者、加工業者、製造卸業者、中卸業者、販売店間取引の少なくともいずれか 1 つに係わることを特徴とする請求項 1 に記載の電子商取引システム。

【請求項 5】 第 2 電子商取引システムが提供する取引が、当該発注・受注に伴う代金決済、発注・受注物品の加工、発注・受注物品の梱包、発注・受注物品の集配送・輸送、発注・発注物品に取付けられる値札の加工、商品識別タグの加工、製造元識別タグの加工、販売元識別タグの加工の少なくともいずれか 1 つであることを特徴とする請求項 1 に記載の電子商取引システム。

【請求項 6】 第 2 電子商取引システムが提供する情報が第 1 電子商取引システムの発注・受注により派生的に発生する処理に関する料金ないし処理時間の少なくともいずれか 1 つであることを特徴とする請求項 5 に記載の電子商取引システム。

【請求項 7】 第 2 電子商取引システムが提供する第 1 電子商取引システムの発注・受注注により派生的に発生する処理に関する情報が同一事項に関し比較し得る複数の情報を含むことを特徴とする請求項 6 に記載の電子商取引システム。

【請求項 8】 第 1 電子商取引システムが服地、服飾副素材に関する取引の少なくとも一方を提供することを特徴とする請求項 1 に記載の電子商取引システム

【請求項 9】 第 2 電子商取引システムが服飾縫製に関する取引を提供することを特徴とする請求項 8 に記載の電子商取引システム

【請求項 10】 第 1 電子商取引システムが、服飾衣料、靴、鞆、財布、アクセサリに関する取引の少なくとも一つを提供することを特徴とする請求項 1 に記載の電子商取引システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】

本発明は服地、服飾副素材、服飾衣料、靴、鞆、財布、アクセサリ等ファッション製品の電子商取引システムに関し、特に素材卸業者、加工業者、製造卸業者、中卸業者、販売店間の電子商取引において一つの取引に伴い発生する代金決済、発注・受注物品の加工、発注・受注物品の梱包、発注・受注物品の集配送・輸送、発注・受注物品に取付けられる値札の加工、商品識別タグの加工、製造元識別タグの加工、販売元識別タグの加工等に関する電子商取引サービスを提供する電子商取引システムに関する。

【0002】

【従来の技術】

従来の電子商取引システムにおいては、商品の売買とその発注・受注処理方法が、同一システム内で選択および設定されていた。

【0003】

従来の電子商取引システムは、図 5 に示すように、1 つの電子商取引システム 19 と、取引端末 25 とを有し、電子商取引システム 19 は、取引に係る製品情報とともに代金決済条件、配送条件等の情報を提供していた。

【0004】

代金決済条件に関する情報とは、現金決済、銀行間送金、クレジットカード口座引落とし等の使用可能な決済手段を提示し、選択させるものであり、また、配

送条件に関する情報とは配送日時等を選択させるものであった。

【 0 0 0 5 】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、このような従来の電子商取引が、素材卸業者、製造卸業者、中卸業者、販売店間で行われた場合には、単に決済手段および配送日時を選択させるだけであって十分なサービスとなり得なかった。

【 0 0 0 6 】

すなわち、製造卸業者が、素材卸業者から何らかの素材を購入した場合に、その発注・受注に伴って、必然的に素材の加工が必要となり、また、製造卸業者が自社で製造加工を行わない場合には外注する加工業者の選択、発注が継続して行われることになる。

【 0 0 0 7 】

また、加工業者へ委託加工を発注すると、この発注に伴って、素材卸業者から購入した物品の配送先が決まり、当該配送地域、配送物品の形状、重量に応じて、最適な配送業者の選択が必要となり、配送業者との取引が新たに発生する。

【 0 0 0 8 】

さらに、代金決済手段についても、金融機関が提供する決済サービスには、多種存在し、夫々に決済に要する時間、日時、手数料等が異なるので、これも選択して委託する必要がある、金融機関との新たな取引が生じる。

【 0 0 0 9 】

このように一つの取引に起因して新たな取引が生じる状況は、例示した素材卸業者、製造卸業者、製造業者間のみならず、中卸業者、販売店等における取引においても同様である。

【 0 0 1 0 】

そもそも、電子商取引システムが使われる目的は、より安価な物品を求め、従来より取引関係の無い相手と新たな取引を開始するところにあり、特に、競方式においてはその傾向が顕著となる。

【 0 0 1 1 】

しかし、従来の電子商取引システムにおいては、代金決済条件、配送条件等が

同一システムに組込まれ、その選択肢が狭いことから、物品の加工、配送、代金決済等の取引成立後の処理を、より安価な選択肢から選び出すことが困難であった。

【0012】

【課題を解決するための手段】

本発明の電子商取引システムは、発注・受注を扱う第1電子商取引システムと、この第1電子商取引システムで扱われる発注・受注により派生的に発生する処理に関する取引を提供する第2電子商取引システムとを具備するものである。

【0013】

そして、第1電子商取引システムより伝送される発注・受注情報の受信により第2電子商取引システムが起動する。

【0014】

これら第1電子商取引システムおよび第2電子商取引システムの少なくとも一方が競方式の取引を提供することができるものである。

【0015】

【発明の実施の形態】

(第1の実施の形態)

本発明の電子商取引システムの基本的な構成は、図1に示すように、第1電子商取引システム11と、第2電子商取引システム12と、取引端末21と、情報経路31とにより構成され、第1電子商取引システム11および第2電子商取引システム12は、取引端末21上でそのサービスを提供し、電子商取引を行う。

【0016】

第1電子商取引システム11および第2電子商取引システム12は、競方式の取引を提供し得るものであり、また、第2電子商取引システム12は、第1電子商取引システム11で扱われる発注・受注により派生的に発生する処理に関する取引を提供する。

【0017】

次に、本発明の電子商取引システムの第1の実施の形態の動作について説明する。

【 0 0 1 8 】

第 1 電子商取引システム11のサービスが、取引端末21上で進行して、発注・受注に至ったかまたは発注・受注に関する情報が得られた場合には、その情報は情報経路31を経由して第 2 電子商取引システム12に伝送されて、第 2 電子商取引システム12を起動する。

【 0 0 1 9 】

第 2 電子商取引システム12は、第 1 電子商取引システム11で発生した受注、発注に伴って派生的に発生した処理に関するあらたな電子商取引サービスを提供する。

【 0 0 2 0 】

電子商取引の中で安価に物品を購入する手法として競方式の取引が知られている。本発明の電子商取引システムはこの競方式の取引を行うことができる。

【 0 0 2 1 】

すなわち、電子商取引を利用して安価に物品を入手しようとする場合には、まず、第 1 電子商取引システム11上で所望物品を発注すると、第 1 電子商取引システム11が競方式の取引を提供するものであれば、安価な購入が期待できる。

【 0 0 2 2 】

第 1 電子商取引システム11で物品の発注が決まると、第 2 電子商取引システム12が起動するが、このとき、第 1 電子商取引システム11から発注・受注に関する情報が、第 2 電子商取引システム12に伝送されるので、第 2 電子商取引システム12は、第 1 電子商取引システム11で発生した発注・受注に伴って派生的に発生する処理を把握し、当該処理に関する電子商取引サービスを開始し、当該事項の処理手段を幅広く提示することになる。

【 0 0 2 3 】

第 2 電子商取引システム12が提供するサービスも、また競方式の取引であれば発注・受注に伴う処理に対しても、また安価な処置が期待できる。

【 0 0 2 4 】

(第 2 の実施の形態)

図 2 は、本発明による電子商取引システムの第 2 の実施の形態を示す図であっ

て、特に商品売買とその発注・受注に伴って派生的に生じる代金決済取引、物流の取引を提供する電子商取引システムである。

【 0 0 2 5 】

図 2 に示すように、第 1 電子商取引システム 13 と、第 2 電子商取引システム 14 と、取引端末 22 と、情報経路 32 とにより構成され、第 1 の実施の形態と同様に、第 1 電子商取引システム 13 は、取引端末 22 の上でそのサービスを提供し、電子商取引を行う。

【 0 0 2 6 】

第 1 電子商取引システム 13 は、商品販売に関する電子商取引システムであり、第 2 電子商取引システム 14 は、代金決済取引、並びに集配送、輸送等の物流取引に関する電子商取引システムであり、代金決済、物流に関し、その料金、処理時間ないし処理期間に関する情報を複数提供し得るシステムである。

【 0 0 2 7 】

次に、本発明の電子商取引システムの第 2 の実施の形態の動作について説明する。

【 0 0 2 8 】

まず、製造卸業者ないしは中卸業者が、第 1 電子商取引システム 13 に売物件として商品情報を提供する。

【 0 0 2 9 】

すると、第 1 電子商取引システム 13 のサービスが取引端末 22 で進行し、発注・受注に至るかまたは発注・受注に関する情報が得られた場合に、その情報は、情報経路 32 を経由し第 2 電子商取引システム 14 に伝送されて、第 2 電子商取引システム 14 が起動する。

【 0 0 3 0 】

発注・受注が成立すれば代金決済処理が必要となるが、代金決済手段についても金融機関の提供する決済サービスは多種存在し、夫々に決済に要する時間、日時、手数料等が異なり、かつ製造業者、中卸業者、販売店間の取引の場合、高額決済となるため、当該当事者の信用保証の状態も関連し、多種多様なサービス選択が可能であり、また必要となる。

【 0 0 3 1 】

こうした多種多様なサービスの中から代金決済業務を委託するサービスを選択することもまた商取引の一つであり、第 1 の実施の形態と同様に第 2 電子商取引システム14がこれを電子商取引サービスとして提供する。

【 0 0 3 2 】

さらに、図 2 に示す第 2 の実施の形態においては、商品の提供者は、製造卸業者ないしは中卸業者であり、また、商品の購入者は、他の中卸業者ないし販売店であるが、こうした商品提供者は、1 品ずつ商品を販売するのではなく、複数種類の製品を複数の買い手に売り、また、一方買い手である中卸業者、販売店等は一度の買い付けにおいて 1 品ずつ商品を購入するのではなく、複数種類の製品を複数の商品提供者から購入する。

【 0 0 3 3 】

従って、第 2 の実施の形態において、複数の発注・受注の関係が成立すると、そこには複雑な商品集配処理が必要となる。

【 0 0 3 4 】

商品の集配は、その集配物品数が多くなるほど多種多様なサービスが存在し、集配送地域に応じて、また、集配地域間を結ぶ輸送に応じて多様なサービスが存在している。

【 0 0 3 5 】

よって、集配送業者、集配送地域間輸送業者の選択によりより安価な集配送を享受することができるが、これもまた商取引の一つであり、第 2 電子商取引システム14は、このような物流に関する電子商取引取引サービスを提供する。

【 0 0 3 6 】

こうした取引において、代金決済、物流委託先の選択はその料金と処理時間を根拠に行われるので、第 2 電子商取引システム14は、提供する取引に関して、料金、処理時間ないし処理期間に関する情報を複数の比較情報として提供し、より安価で利便性の高い選択を行わしめることができる。

【 0 0 3 7 】

(第 3 の実施の形態)

図 3 は、本発明による電子商取引システムの第 3 の実施の形態を示す図であって、特に素材販売とその発注・受注に伴って派生的に生じる代金決済取引、物流取引、物品加工取引を提供する電子商取引システムである。

【 0 0 3 8 】

この第 3 の実施の形態の電子商取引システムは、図 3 に示すように、第 1 電子商取引システム 15 と、第 2 電子商取引システム 16 と、取引端末 23、情報経路 33 とにより構成され、第 1 の実施の形態と同様に、第 1 電子商取引システム 15 および第 2 電子商取引システム 16 は、取引端末 23 上でサービスを提供し、電子商取引を行う。

【 0 0 3 9 】

第 1 電子商取引システム 15 は、素材販売を行うための電子商取引システムであり、ここでは具体的な事例として服地、服飾副素材の取引システムであり、第 2 電子商取引システム 16 は、代金決済、物流、物品加工に関する取引を提供する電子商取引システムであり、特に物品加工の具体例として服飾縫製を例示している。

【 0 0 4 0 】

次に、本発明の電子商取引システムの第 3 の実施の形態の動作について説明する。

【 0 0 4 1 】

まず、素材卸業者が第 1 電子商取引システム 15 に、売物件すなわち服地、服飾副素材の商品情報を提供すると、第 1 電子商取引システム 15 のサービスが進行し、発注・受注に至るかまたは発注・受注に関する情報が得られた場合、当該情報は情報経路 33 を経由して、第 2 電子商取引システム 16 に伝送され、第 2 電子商取引システム 16 を起動する。

【 0 0 4 2 】

服飾衣料市場は、その販売量が商品デザインと消費者趣向に大きく依存し、かつ季節変動により一製品の販売可能期間が極めて限定されている。

【 0 0 4 3 】

従って、ある特定の商品は大量に消費され品薄となり、また異なる特定の商品

は大量に売れ残って在庫となる傾向が強い。

【 0 0 4 4 】

こうした場合、当然その素材となる服地、服飾副素材も一方では極度に不足、他方では余剰が生じ、さらに服飾縫製業においても処理能力の不足と余剰が生じる。

【 0 0 4 5 】

すなわち、製造卸業者は自己の製品が品薄となり、第 1 電子商取引システム15で服地、服飾副素材を購入する場合、当然、同時に自己の縫製処理能力も不足しており、服飾縫製についても外部と委託取引きを希望している。

【 0 0 4 6 】

そこで、第 1 電子商取引システム15において発注・受注の関係が成立した後、起動される第 2 電子商取引システム16は、第 1 および第 2 の実施の形態と同様に、代金決済、物流に関する取引きをサービスする他に、第 1 電子商取引システム15において取引きされた物品の加工に関する取引きを競方式を含めてサービスし、その提供する情報には複数の選択肢に関する料金、処理時間、処理期間が含まれているのも第 1 および第 2 の実施の形態と同様である。

【 0 0 4 7 】

物品購入決定後、すなわち素材購入後、その処理、すなわち縫製加工に関する取引きに好ましい条件が得られない場合も生じ、この場合には購入素材の処置に困窮するが、第 2 電子商取引システム16の起動は、第 1 電子商取引システム15における発注・受注の関係の成立を必須とせず、発注・受注に関する情報が得られれば起動するので、素材購入後の処置を確認した上で購入を決定することも可能である。

【 0 0 4 8 】

(第 4 の実施の形態)

図 4 は、本発明による電子商取引システムの第 4 の実施の形態を示す図であって、特に製品販売とその発注・受注に伴って派生的に生じる代金決済取引き、物流取引き、物流加工取引きを提供する電子商取引システムである。

【 0 0 4 9 】

第 4 の実施の形態は、第 1 電子商取引システム17と、第 2 電子商取引システム18と、取引端末24と、情報経路34とにより構成され、第 1 実施の形態と同様に、第 1 電子商取引システム17および第 2 電子商取引システム18は、取引端末24上でそのサービスを提供し、電子商取引を行う。

【 0 0 5 0 】

第 1 電子商取引システム17は、製品販売を行うための電子商取引システムであり、ここでは具体的な事例として服飾衣料、靴、鞆、財布、アクセサリ等のファッション製品の取引を行うシステムであり、第 2 電子商取引システム18は、代金決済、並びに集配送、梱包、輸送、値札、商品識別タグ、製造業者識別タグ、販売店識別タグ等の加工等を含む物流加工取引を提供する電子商取引システムである。

【 0 0 5 1 】

次に、本発明の電子商取引システムの第 4 の実施の形態の動作について説明する。

【 0 0 5 2 】

まず、製造卸業者ないしは中卸業者が、第 1 電子商取引システム17に売物件すなわち服飾衣料、靴、鞆、財布、アクセサリ等のファッション製品の商品情報を提供すると、第 1 電子商取引システム17のサービスが進行し、発注・受注に至るかまたは発注・受注に関する情報が得られた場合に、その情報は情報経路34を経由し第 2 電子商取引システム18に伝送され、これを起動する。

【 0 0 5 3 】

そこで、第 2 電子商取引システム18は、第 1 ～第 3 の実施の形態と同様に代金決済、物流に関する取引を競方式を含めサービスし、またその提供する情報には複数の選択肢に関する料金、処理時間、処理期間が含まれるのも第 1 ～第 3 の実施と同様である。

【 0 0 5 4 】

ファッション製品市場は、服飾衣料市場を筆頭にその販売量が商品デザインと消費者趣向に大きく依存し、かつ季節変動により一製品の販売可能期間が極めて限定されるので、ある特定の商品は大量に消費されて品薄となり、また他の特定

製品は大量に売れ残って在庫となる傾向が強いことは上述のとおりである。

【 0 0 5 5 】

さらに、季節変動を考慮すれば、気温の寒暖に応じて地域的に消費製品の偏りが生じる。

【 0 0 5 6 】

従って、売残り在庫を抱えた製造卸業者ないし中卸業者は、異なる地域の中卸業者ないし販売店がこれらの物品を購入することを期待して商品情報を第1電子商取引システム17に提供するため、取引きされる製品は当初予定の仕向先とは異なる地域、異なる販売店に出荷され、また当初予定とは異なる価格で販売されることになる。

【 0 0 5 7 】

このような場合には、値札、販売店識別用タグの取付け、商品、製造元識別用タグの取付け・取外しを要請されることがあり、こうした物流加工処理は夫々に専門の業者が安価なサービスを競っている。

【 0 0 5 8 】

従って、第2電子商取引システム18は、このような物流加工に関する取引きも第1電子商取引システム17の発注・受注後の処理の一つとしてサービスする。

【 0 0 5 9 】

このような取引きにおいても、物流加工委託先の選択はその料金と処理時間を根拠に行われることが多いので、第2電子商取引システム18は、提供する取引きに関する料金、処理時間ないし処理期間に関する情報を提供し、またより安価で利便性の高い選択が行えるように提供する情報は同一事項に関して複数の比較情報となる。

【 0 0 6 0 】

【発明の効果】

以上の実施の形態に基づく説明から明らかなように、本発明の電子商取引システムによると、単に単一の電子商取引のみを処理するばかりでなく、一つの電子商取引に伴う代金決済、物品加工、物流加工等に関する新たな電子商取引サービスを有機的に提供し、総合的に安価で利便性の高いサービスを提供しうる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の電子商取引システムの第 1 の実施の形態を示す概要図、

【図 2】

本発明の電子商取引システムの第 2 の実施の形態を示す概要図、

【図 3】

本発明の電子商取引システムの第 3 の実施の形態を示す概要図、

【図 4】

本発明の電子商取引システムの第 4 の実施の形態を示す概要図、

【図 5】

従来の電子商取引システムの一例を示す概要図である。

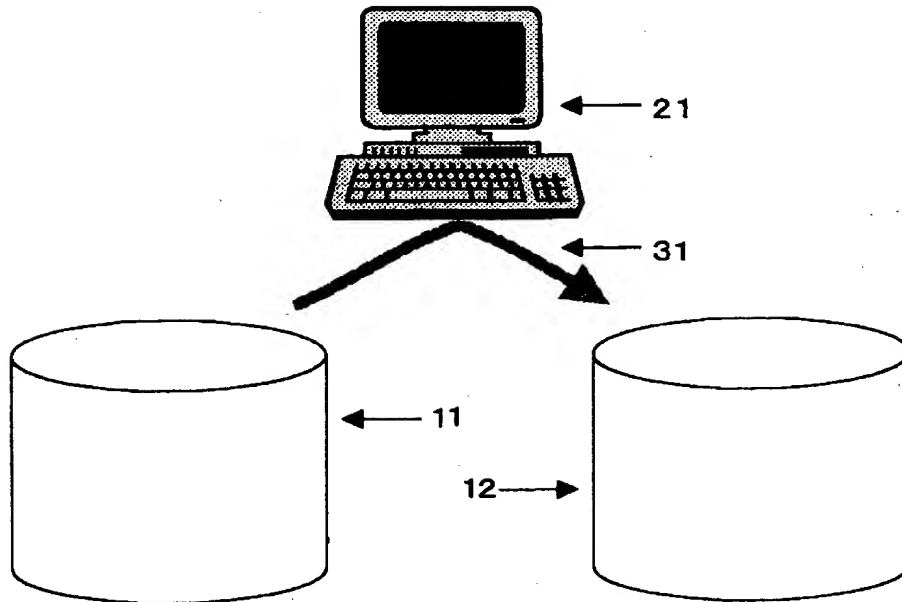
【符号の説明】

- 11、13、15、17 第 1 電子商取引システム
- 12、14、15、18 第 2 電子商取引システム
- 21～25 取引端末
- 31～34 情報経路

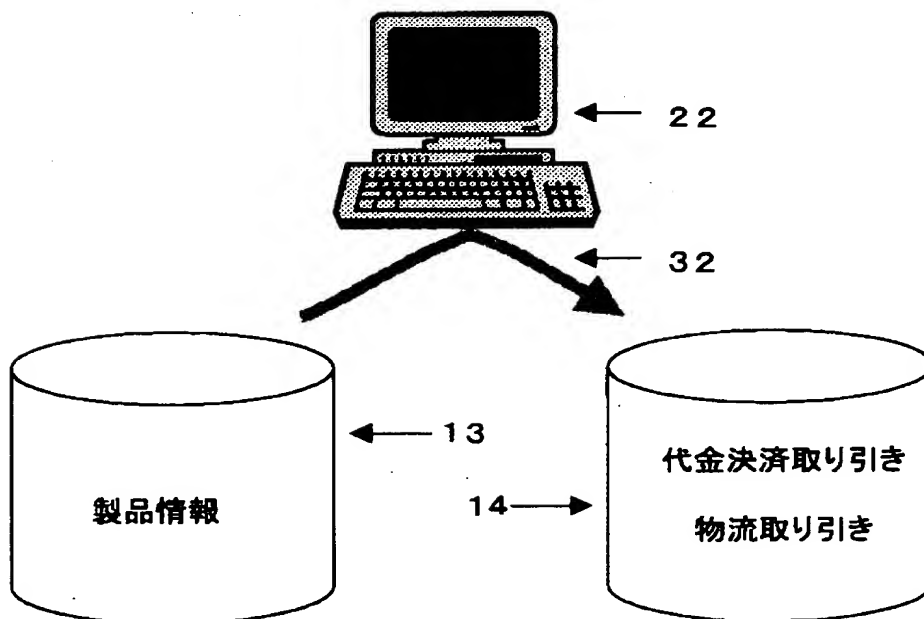
RECEIVED
JAN 31 2003
Technology Center 2100

【書類名】 図面

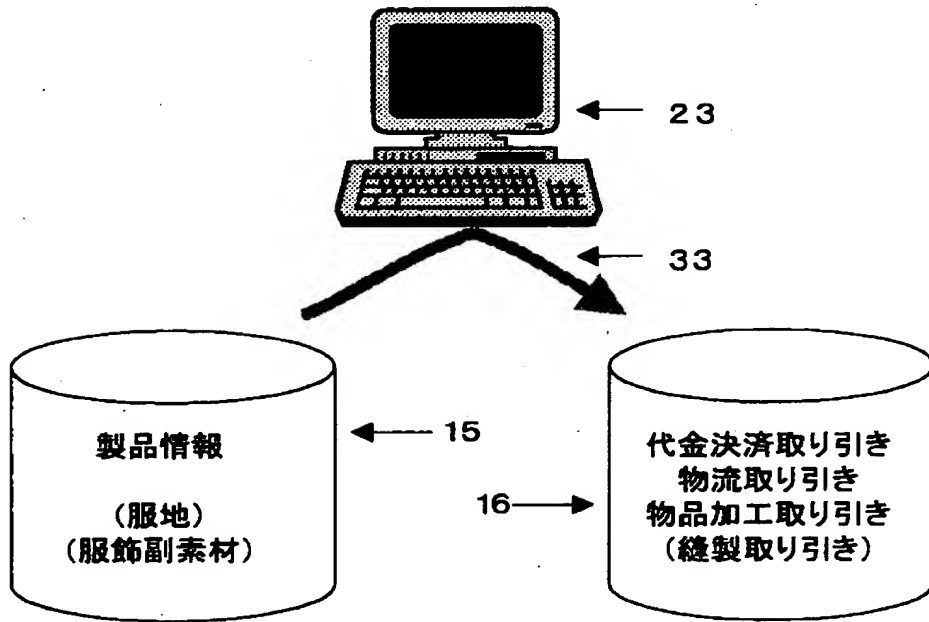
【図1】



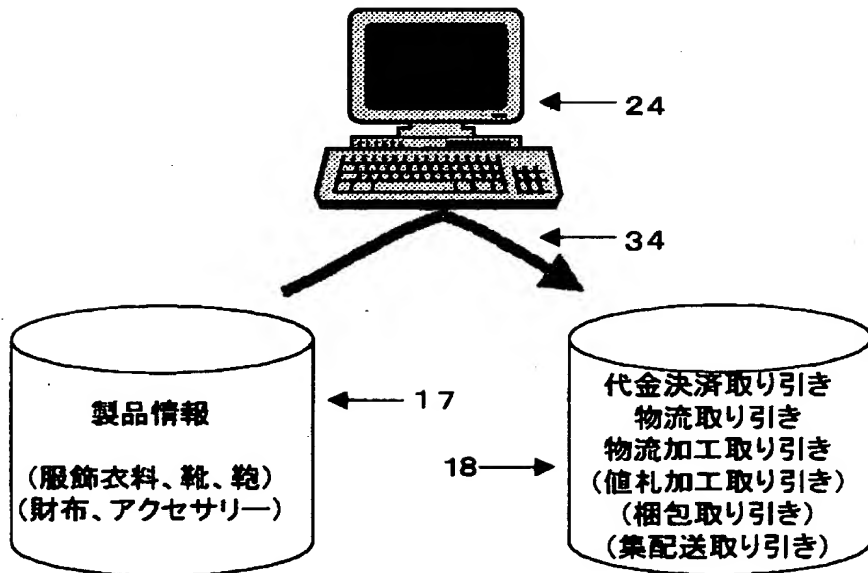
【図2】



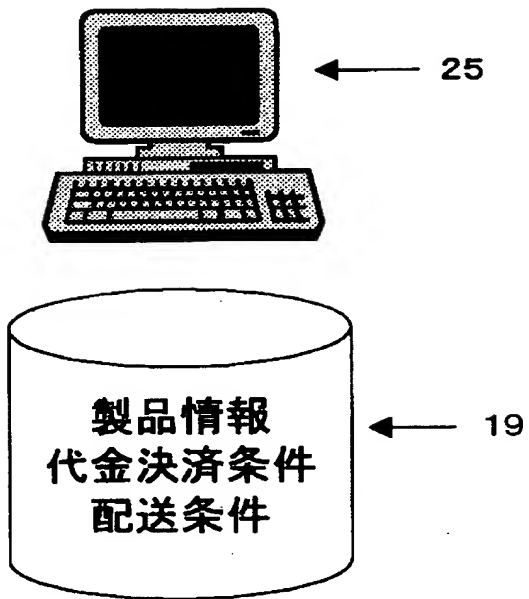
【図3】



【図4】



【図 5】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 単一の電子商取引のみを処理するのではなく、一つの電子商取引に伴う代金決済、物品加工、物流加工等に関する新たな電子商取引サービスをも総合的に提供できる利便性の高い電子商取引システムを提供すること。

【解決手段】 発注・受注を扱う第1電子商取引システム11と、この第1電子商取引システム11で扱われる発注・受注により派生的に発生する処理に関する取引を提供する第2電子商取引システム12とを具備するものである。そして、第1電子商取引システム11より伝送される発注・受注情報の受信により第2電子商取引システム12が起動する。これら第1電子商取引システム11および第2電子商取引システム12の少なくとも一方が競方式の取引を提供することができるものである。

【選択図】 図1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[500002021]

1. 変更年月日

1999年12月22日

[変更理由]

新規登録

住 所

東京都港区新橋五丁目13番5号 新橋MCVビル3階

氏 名

株式会社先端情報工学研究所